

DOKIGAWA

リバーキーパーズ

RiverKeepers



つうしん

Vol.201 (令和4年2月)

梅の香りが、春の訪れを感じさせる今日この頃、リバーキーパーズ通信の皆様はいかがお過ごしでしょうか。夏の間だけでなく、冬でも暖房等で汗をかいたり、のどの渇きを感じにくかったりと水分不足になりやすいです。1時間に1口水分補給をすると、風邪やインフルエンザ等の予防にもつながります。ぜひ1時間に1口以上を目安に水分補給をし、健康的な体を保ちましょう！！

今月号では、「電気探査実施」「注意喚起」「ホタルの幼虫放流」についてお知らせいたします。

○電気探査実施

土器川の堤防では、土の性質や地中内の水の動きを調査し、洪水時にどこから漏水しやすいのかわかるために、電気探査を行っています。電気探査には2種類の方法があり、平坦なところではけん引式、堤防の法面のようなところでは電極式を使用しています。

1) けん引式電気探査



2) 電極式電気探査



○注意喚起

土器川を愛する皆様、土器川の清掃にご協力いただきましてありがとうございます。昨年12月、不法投棄ゴミを回収した際、ゴミに混ざっていた注射針が足に刺さり負傷する事故が発生してしまいました。誠に残念ながら、土器川にはBBQの残骸や缶、ペットボトルなどの様々なゴミが投棄されています。何が入っているかわからないポリ袋や紙袋は、危険物の可能性があるので不用意に収集せず、土器川出張所まで連絡してください。事故防止のためご協力をお願いいたします。

危険物は拾わず
安全に配慮して
ゴミ収集を！！



○ホタルの幼虫放流

2月22日(火)に「土器川ホタル幼虫放流会」を土器川生物公園内にあるホタル水路で行いました。本会は、土器川ホタル実行委員会(香川河川国道事務所・丸亀市)が主催しており、平成8年の開始から今回で27回目の開催となりました。

今回、ゲンジボタルの幼虫は土器川出張所で大切に育てた**522匹の幼虫を放流**することができました。まん延防止等重点措置が発令中なので、今年の放流会も垂水小学校の児童とひつじヶ丘保育園の園児の参加は見送らせていただき、関係者のみでの開催となりました。

ホタルが棲む土器川づくりに長年取り組んでいただき、誠にありがとうございます。残念ながら今年の放流会も子ども達に参加していただくことはできませんでしたが、今年の6月頃に、放流したホタルが成長し、美しく輝きながら夜空を飛び回るので、ぜひその姿をお楽しみください。



放流の様子



放流されたホタルの幼虫



記念撮影



放流準備

土器川リバーキーパーズ通信は、皆様のご意見・ご質問に河川管理者としてお答えしていくものです。土器川に関して、気になっていること、わからないことなど、どしどしとご意見をお寄せください。

土器川リバーキーパーズに関するお問合せは



国土交通省四国地方整備局
香川河川国道事務所 <http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/>

〒760-8546 高松市福岡町4-26-32
TEL:087-821-1619(工務第一課直通) FAX:087-821-1713

